



公害資料館連携フォーラムは、環境教育等促進法に基づく協働取組として、公害の学びに関わる人たちの交流と学びを深めるため、2013年度以降開催されています。2024年度はフォーラム10回目の節目を迎えたことを機に、多くの参加者の皆様とこれまでの成果を共有し今後の方向性を検討したいと思います。

第10回 in東京 公害資料館 連携フォーラム

公害資料館ネットワークの10年—
これまでとこれから

2024
12/15 sun

場所 立教大学池袋キャンパス
マキムホールMB01教室

参加費

- 一般:2,000円(資料集あり)
- 公害資料館ネットワーク会員:1,000円(資料集あり)
※但し学生・大学院生・立教大学教職員は参加費無料
(資料集が必要な場合は別途購入)
- 資料集:1,000円
※学生・大学院生は500円

スケジュール

- 13:00 受付開始
- 13:30 開会
- 13:40-14:25 基調講演
- 14:25-14:55 報告「公害資料館ネットワーク これまでの活動」
- 15:05-16:10 トーク&コメント (資料館や環境省などからお話いただけます)
- 16:10-16:50 フロアディスカッション (フォーラム振り返り、参加者同士の交流)
- 17:00 閉会

基調講演

“公害学習”の
現代的価値
—環境教育の視点から



にのみや
二ノ宮リム さちさん
(立教大学環境学部設置準備室・大学院社会デザイン研究科教授)

profile
1990年代後半より、国内外のNPOや行政などの場で、環境教育・持続可能な開発のための教育(ESD)の実践・推進に取り組む。2008年より大学を拠点とし、持続可能な社会づくりを担う市民を支える教育・学習・エンパワメントのありかたを追究。近著に「地域から学ぶ・世界を創る」「人生を拓く・社会を創る」(編著・いづれも学文社)。「社会教育・生涯学習入門—誰ひとり置き去りにしない未来へ」(編著、人言洞)。現在、日本環境教育学会理事、環境省・日中韓環境教育ネットワーク国内委員、令和6年度環境教育成果指標有識者検討会座長、関東地方ESD活動支援センター企画運営委員、昭島渋滞シミュレーション製作委員会共同代表 など。

申込 右の二次元コードから
事前登録を受け付けて
います[締切:12月9日]



無料(申込不要)
YouTubeで
ライブ配信をします



公害資料館ネットワーク事務局: 広島県広島市安佐南区大塚東1丁目1-1 広島修道大学 西村仁志研究室 内
電話:086-256-9568(担当:林美帆) メールアドレス:kougaisairyokan@gmail.com

主催:公害資料館ネットワーク(代表幹事 西村仁志(広島修道大学))
第10回公害資料館連携フォーラムin 東京実行委員会(実行委員長 高木恒一(立教大学))
共催:立教大学共生社会研究センター、立教大学環境学部設置準備室、立教大学ESD研究所、一般社団法人日本環境教育学会、公益社団法人日本環境教育フォーラム、地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)
後援:環境省、ESD 活動支援センター、関東地方ESD 活動支援センター、全日本博物館学会、日本アーカイブズ学会、日本展示学会、日本環境会議
協力:関東地方環境パートナーシップオフィス(関東EPO)

地球環境基金助成事業